

ISSP ワークショップ：「物質・材料開発を支える基礎科学」

2015年6月22日 13:00~19:00

プログラム

- 13:00-13:10: 開催趣旨
- 13:10-13:45: 伊藤耕三 (東大新領域・ImPACT) “「しなやかな タフポリマー」の実現”
- 13:45-14:20: 射場英紀 (トヨタ自動車・電池研究部) “サステナブルモビリティ実現のための基礎研究への期待”
- 14:20-14:55: 本間穂高 (新日鉄住金) “イノベーションを支え続ける構造材料であるために”
- 14:55-15:30: 細野秀雄 (東工大応セラ研) “電子機能材料中の水素の役割”
- 休憩
- 15:45-16:20: 高田昌樹 (東北大多元研) “物質・材料開発のスマートツールとして放射光が貢献できること”
- 16:20-16:55: 常行真司 (東大理学系) “シミュレーションとデータ科学によるこれからの物質・材料研究”
- 16:55-17:30: 小林洋平 (東大物性研) “光科学の発展が変える産学連携の未来”
(ここまで各講演 25分+質疑 10分)
- 休憩
- 17:45-18:05: 片山健太郎 (財務省 主計局) “科学技術と国家財政”
- 18:05-18:25: 坂本修一 (文科省 科学技術・学術政策局)
“大学の基礎科学研究と産学共同の関係について”
- 18:25-19:00: 討論
- 19:00~21:00 懇談会